

温泉と旅館のおもてなし

実施日：令和元年10月1日～8日 於：フィンランド（ヘルシンキ）、スウェーデン（ストックホルム）、アイルランド（ダブリン）

■ 派遣専門家



清野 典子

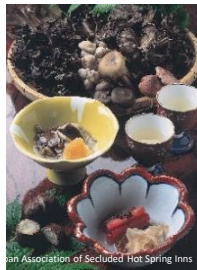
出湯温泉清廣館 若女将

英国コヴェントリー大学でツーリズム・マネージメントを学んだ後、実家である、1707年創業の老舗温泉旅館「清廣館」（新潟県五頭温泉郷出湯温泉）に戻り、家業を継いで若女将を務めている。古き良き日本旅館の魅力やおもてなし文化、温泉の楽しみを国内外の多くの人に楽しんでもらうために日々活動している。

■ 事業概要



旅館の客室と料理



入浴のマナー



やすらぎでの講演



トリニティ・カレッジでのワークショップ



カイサ文化センターでの講演



ユニバーシティ・カレッジ・ダブリンでのワークショップ

■ 実施結果

日本の辺境にある宿や秘湯の良さを広める「日本秘湯を守る会」の会員でもある清野さんが、フィンランド、スウェーデン、アイルランドを訪問。講演では、日本の温泉文化やその歴史、日本各地の名湯・秘湯、バラエティに富む泉質、温泉が持つ効果・効能、湯治、入浴のマナー等について、写真や映像をふんだんに用いて解説しました。ワークショップでは、入浴剤の実演や浴衣の着付け、お茶とお茶菓子体験タイムを行い、参加者に旅館のおもてなし文化を体験してもらいました。フィンランドの国際サウナ協会会長と意見交換も行った他、スウェーデン及びフィンランドではメディア取材も受け、温泉・旅館の魅力発信を通じたインバウンド促進に資する事業となりました。